生物資源経済学専攻

**国内外における生物資源、
特に食料の生産・流通・消費にかかわる経済問題を考究し、
持続型、環境調和型の生物生産政策と
流通システムの開発を目的とします。**

生物資源・食品経済学、食品流通・経営学、国際食料資源経済学、国際地域開発学の各分野から構成される生物資源経済学にかかわる講義を行い、基礎・応用研究の手法や理論を指導し、優れた研究能力と高度な専門技術を備えた人材、将来の食品産業や国際協力活動のリーダーとなりうる人材の養成を図ります。

生物資源・食品経済学分野

博士前期課程／生物資源・食品の生産構造と消費構造にかかわる経済問題を考究し、食品産業における市場構造と企業行動、それらに伴う市場成果の問題等について、講義及び研究指導を行います。さらに、生物資源の需給動向と価格形成、土地利用方式、生産組織、政策的課題などの問題について、経済学的観点から理論的・実証的に講義するとともに研究指導を行います。

博士後期課程／農林水産物や加工食品の需給動向や価格形成、生産構造、生産組織、土地利用にかかる理論と応用、そのための政策的課題などについて経済学的観点から講義します。また、それらの分析手法として需要・供給関数、生産関数、多変量解析、産業連関分析などについても言及します。

食品流通・経営学分野

博士前期課程／食品流通・経営学分野では、農業・畜産・林業経営における経営規模、経営管理・経営分析、経営組織、農業経営複合化問題、農法論など農業経営学に関する問題について理論的・実証的に講義し、研究指導を行います。たとえば、生物資源生産物と加工食品を含めた食品全般にかかわる流通及びマーケティングの問題についての講義と研究指導などが具体例として挙げられます。

博士後期課程／食品流通の改善と国民経済または個別経営との関係を論じ、学説史的論述を中心に、食品流通・経営学分野における普遍的、独創的な展開を助長するための理論構成を重視し、講義、研究指導を行います。

国際食料資源経済学分野

博士前期課程／穀物資源や畜産資源、森林・水産資源など生物資源に関する世界各国の需要量と供給量、各国間の移出・移入関係などの実態を明らかにし、21 世紀に予測される地球レベルでの食料問題、資源賦存量の開発の可能性とそのメカニズム、わが国企業の原料調達の方法とその課題などの問題について講義するとともに研究指導を行います。

博士後期課程／日本及び世界の食料安定供給機構のあるべきイメージを追究し、国々の歴史、文化、風土に関する相違の相互丁解が、基本原理としての市場原理のほかに、非市場原理としての制度的要因をどの程度許容するかという点について、実証的・規範的研究の側面から講義し、研究指導を行います。

国際地域開発学分野

博士前期課程／アジア、アフリカ、ラテン・アメリカを中心に、各国の経済発展と農村・農業との相互関係、農業の構造的特徴、食料問題、農村社会の特質などについて講義するとともに研究指導を行います。さらに、地域概念を理論的・実態的に整理し、地域区分や地域の多様性・連続性を明らかにしつつ、農村地域の経済・社会開発の方法と課題について講義するとともに研究指導を行います。

博士後期課程／発展途上国における社会・経済・文化等広範囲におよぶ発展を中心に、先進諸国との関係及びその経験をも視野に入れた地域開発に関する基礎理論と国際的に調和のとれた持続可能な地域開発のあり方を講義し、研究指導を行います。

授 業 科 目 一 覧

博士前期課程

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法
生物資源科学特論Ⅰ	4	4		左記のうちから、必修科目を含め30単位以上を修得した上、学位論文の審査及び試験に合格しなければならない。ただし、4分野のうち1分野を選択必修とする。
生物資源科学特論Ⅱ	4		4	
生物資源・食品経済学分野				
生物資源経済学特講	2		2	
食品産業論特講	2		2	
生物資源経済学演習	1		1	
食品産業論演習	1		1	
食品流通・経営学分野				
生物資源経営学特講	2		2	
マーケティング特講	2		2	
生物資源経営学演習	1		1	
マーケティング演習	1		1	
国際食料資源経済学分野				
国際資源経済論特講	2		2	
国際フードシステム論特講	2		2	
国際資源経済論演習	1		1	
国際フードシステム論演習	1		1	
国際地域開発学分野				
国際農業開発論特講	2		2	
農村開発論特講	2		2	
国際農業開発論演習	1		1	
農村開発論演習	1		1	
生物資源経済学特別講義Ⅰ	4	4		
生物資源経済学特別研究Ⅰ	10	10		
学位論文				

博士後期課程

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法
生物資源・食品経済学分野				左記のうちから、必修科目を含め17単位以上を修得した上、学位論文の審査及び試験に合格しなければならない。ただし、4分野のうち1分野を選択必修とする。
生物資源・食品経済学特講	2		2	
生物資源・食品経済学演習	1		1	
食品流通・経営学分野				
食品流通・経営学特講	2		2	
食品流通・経営学演習	1		1	
国際食料資源経済学分野				
国際食料資源経済学特講	2		2	
国際食料資源経済学演習	1		1	
国際地域開発学分野				
国際地域開発学特講	2		2	
国際地域開発学演習	1		1	
生物資源経済学特別講義Ⅱ	4	4		
生物資源経済学特別研究Ⅱ	10	10		
学位論文				

※各科目の詳細はホームページ上にアップロードされているシラバスをご覧ください